

教職員各位

本学における生成 AI の取り扱いについて

武庫川女子大学
武庫川女子大学短期大学部
学長 瀬口 和義

近年の AI 技術の発展により ChatGPT 等の生成 AI が急速に進化しており、日本の高等教育にも大きな影響を及ぼすであろうと言われています。本学においてもネガティブな影響とポジティブな影響の両面から、速やかに分析と検討を進め、教職員、学生、父母等、社会に向けて本学の姿勢を明確に示していくべきだと考えています。

ネガティブな影響としては、対話型 AI の ChatGPT は人が書いたかのような自然な文章が自動的に生成されるため、学生たちがその信憑性を吟味することなく、レポート、論文、課題への解答などに利用し、「自ら考え、動く」ことをしなくなる懸念があります。これは学修者本位の教育を志向する「新しい武庫女教育」とは相いれず、早急な対策が必要です。

一方、ポジティブな影響としては、ChatGPT を活用することで効率的に情報を収集することができ、教職員にとっての教育や業務、学生にとっての課題にかかる時間や手間を省き、それによって生まれた時間をよりクリエイティブな思考や作業に充てることができます。つまり教職員が自ら考え、動くための手段の一つとして「新しい武庫女教育」実現に生成 AI を活用することができるのです。

生成 AI に関しては、文部科学省も学校現場での取り扱いを示す資料を作成する方針となっています。この資料を確認後、本学における生成 AI の取り扱いについて学内で検討して詳細を決定した後、公表する予定としています。

当面は、以下のことにご留意いただき、教育および大学運営にあたっていただくよう、よろしくお願いいたします。

- ①レポート、小論文、学位論文等については、学生本人が作成することを前提とし、生成 AI の出力をそのまま提出物として用いることはできないことを、学生に周知してください。
- ②授業科目の成績評価において、教員は論文やレポートなどだけでなく、対面での活動の評価・筆記試験などを組み合わせて多面的に評価してください。
- ③教育・研究・大学運営業務などにおいて、個人情報、研究上の非公開情報（執筆中の論文や研究費についての情報）などの重要な情報を生成 AI へ入力すると、内容が意図せず漏えいする可能性がありますので、十分に注意してください。
- ④生成 AI によって作成された内容についてはその信憑性に十分に注意してください。
- ⑤生成 AI によって作成された内容を使用する際には、意図せず著作権侵害などの問題を引き起こすおそれがありますので、十分に注意してください。